

実施設計（中間報告）を踏まえた 概算整備費と収支見通しについて

令和6年7月4日協議会
公立沖縄北部医療センター整備協議会事務局
（沖縄県北部医療組合）

目次

[整備費]

- 実施設計に基づく概算整備費……………p 2
- 整備財源のイメージ……………p 3

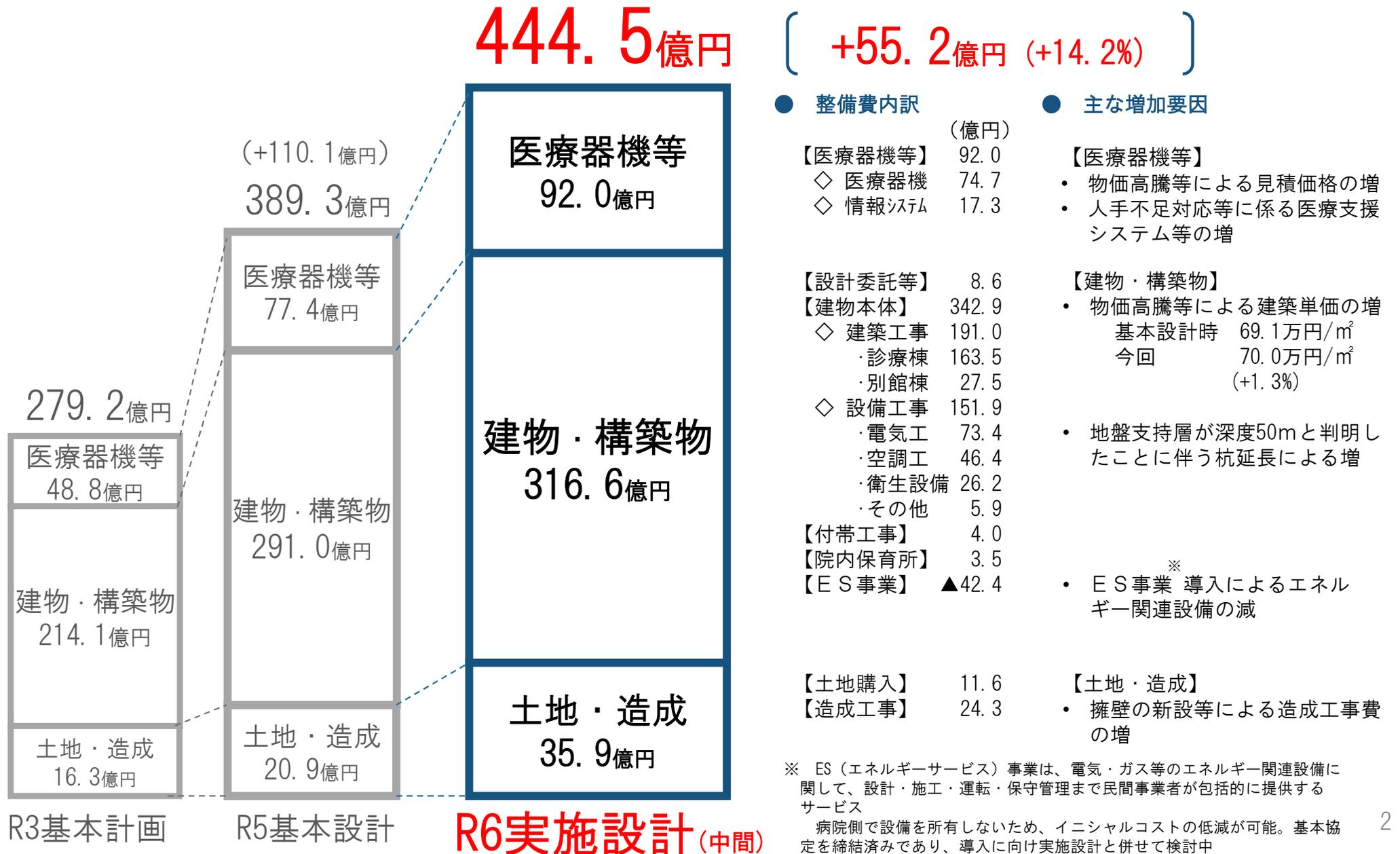
[収支見通し]

- 収支見通し（前提条件）……………p 4
- // （自然体）……………p 5
- // （参考：前回自然体）……………p 6
- // （基金計画汙財）……………p 7
- // （基金計画汙財/分析）……………p 8
- // （整備費削減+基金計画汙財）……………p 9
- // （基金計画増額汙財）……………p10

[まとめ]

- 今後の取組の方向性……………p11

➤ 実施設計（中間報告）に基づく概算整備費



● 整備費内訳 (億円)

【医療器機等】	92.0
◇ 医療器機	74.7
◇ 情報システム	17.3
【設計委託等】	8.6
【建物本体】	342.9
◇ 建築工事	191.0
・診療棟	163.5
・別館棟	27.5
◇ 設備工事	151.9
・電気工	73.4
・空調工	46.4
・衛生設備	26.2
・その他	5.9
【付帯工事】	4.0
【院内保育所】	3.5
【ES事業】	▲42.4

● 主な増加要因

- 【医療器機等】
 - ・ 物価高騰等による見積価格の増
 - ・ 人手不足対応等に係る医療支援システム等の増
- 【建物・構築物】
 - ・ 物価高騰等による建築単価の増
基本設計時 69.1万円/㎡
今回 70.0万円/㎡ (+1.3%)
 - ・ 地盤支持層が深度50mと判明したことに伴う杭延長による増
- ※ E S事業 導入によるエネルギー関連設備の減

【土地購入】	11.6
【造成工事】	24.3

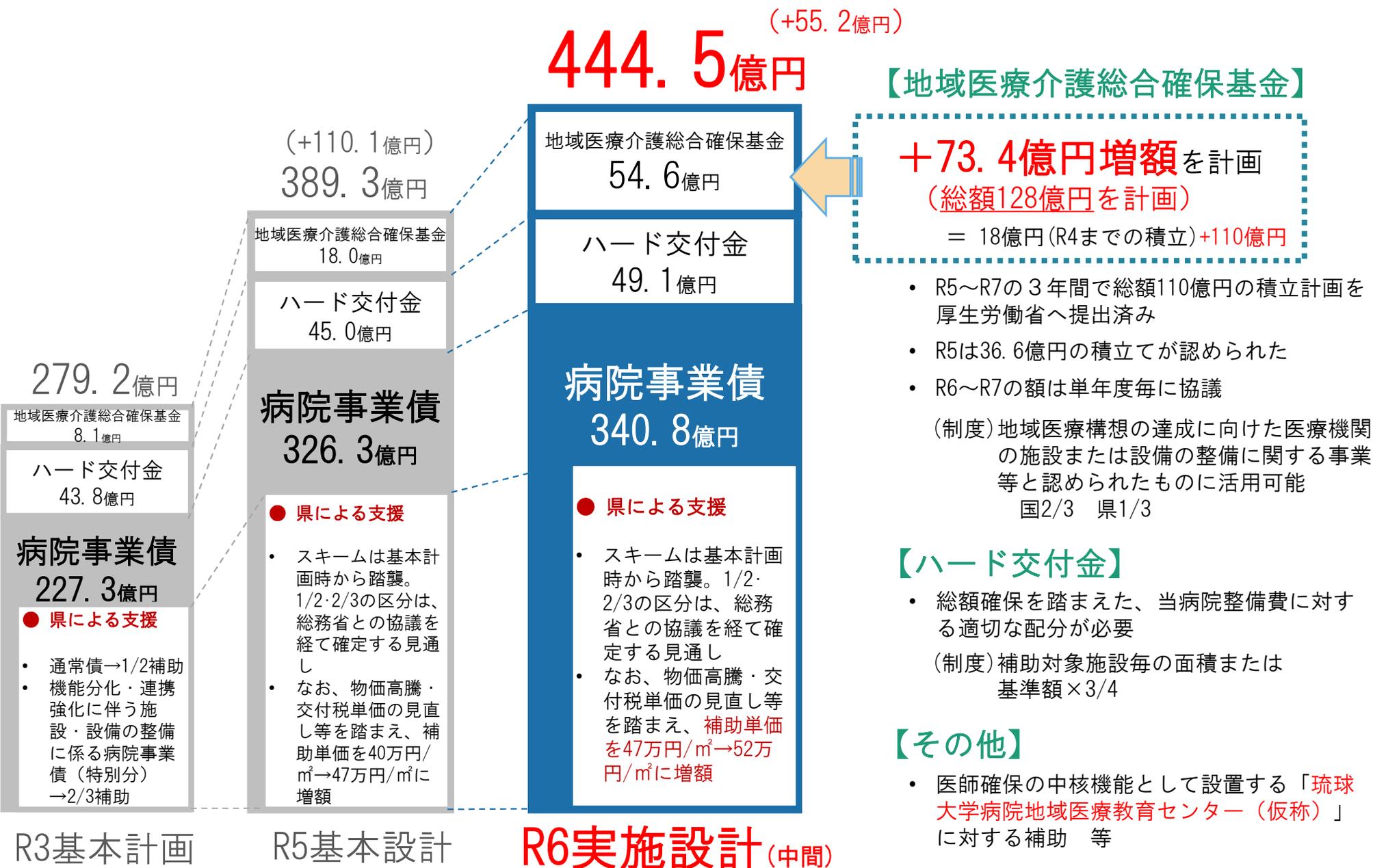
【土地・造成】

- ・ 擁壁の新設等による造成工事費の増

※ ES（エネルギーサービス）事業は、電気・ガス等のエネルギー関連設備に関して、設計・施工・運転・保守管理まで民間事業者が包括的に提供するサービス

病院側で設備を所有しないため、イニシャルコストの低減が可能。基本協定を締結済みであり、導入に向け実施設計と併せて検討中

➤ 整備財源のイメージ (現行制度等を踏まえた想定)



➤ 収支見通し（前提条件）

◆ 主な前提条件は次のとおり

（収入面）

- 診療報酬の改定率は、R6年度改定率（0.88%）を採用
- 一般病床及び地域包括ケア病床の診療報酬単価は、県立北部病院と北部地区医師会病院の平均値を採用するとともに、病床稼働率は90%で見込む
- 検討中の国庫補助制度等は、ハード交付金49.1億円、地域医療介護総合確保基金54.6億円を見込む
- 県による支援は、建設単価は増額後の52万円/m²・対象事業債はすべて特別分と仮定し2/3補助を見込む

（支出面）

- 医業収益に占める給与費比率等は、基本合意書に基づき北部地区医師会病院の水準を採用
 - 医療器機をはじめとする減価償却資産は、耐用年数経過後、直ちに更新投資を実施するものと見込む
 - 病院事業債の借入条件、金利水準はそれぞれ次のとおり
 - 土地・建物等 30年債（5年据置、年利1.600%）
 - 器機備品 耐用年数に応じ、5年債又は10年債（いずれも1年据置、年利0.400又は0.700%）
- ※地方公共団体金融機構等からの借入を想定

○ 前回推計との主な相違点

（収入面）

- 入院及び外来医業収益の単価を更新：R1単価 → **R5単価**
- 地域医療介護総合確保基金を **R5追加交付分のみ増額**：18億円 → 54.6億円（+36.6億円）

（支出面）

- 給与費、材料費、経費の医業収益に占める比率を更新：H27～R1平均 → **H28～R1, R5平均**
- 光熱費において **ES事業導入**に伴う経費を計上：約6,000万円/年
- 病院事業債借入利息において借入利率を更新：

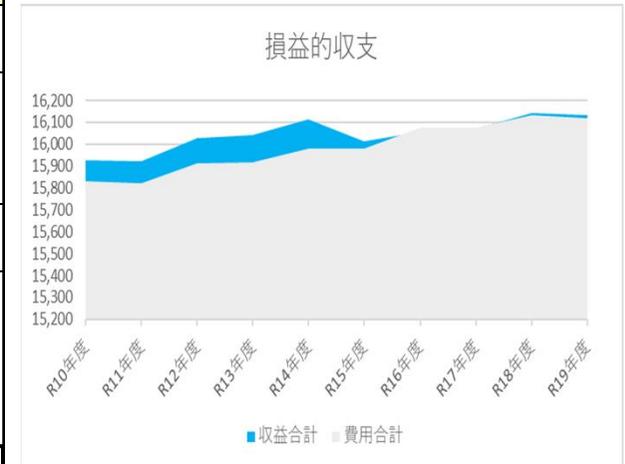
30年債	年利1.100%	→	年利1.600%
10年債	年利0.300%	→	年利0.700%
5年債	年利0.255%	→	年利0.400%

✓ なお、今回の算定は、県立北部病院・北部医師会病院の過年度実績、基本合意書に定められた諸条件、現行補助制度及び現時点の貸付条件等をもとに機械的に算定したものであり、更なる物価高騰等に伴う物品・光熱水費や給与費水準等の変動可能性、土地価格等の変動可能性、医療機能の向上に伴う収益伸長の可能性、市町村から委譲があった場合の診療所収益などの変動要因は算定上考慮していない

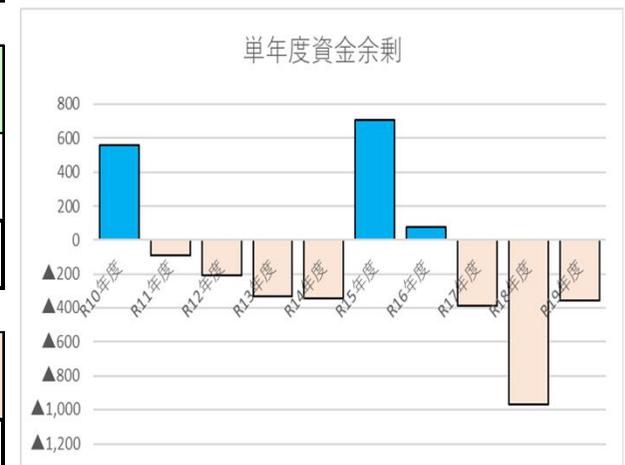
➤ 収支見通し (自然体)

単位：百万円

損益の収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
収益合計	15,927	15,924	16,026	16,042	16,115	16,012	16,057	16,071	16,142	16,132
1 医業収益	13,750	13,750	13,858	13,885	13,967	13,967	14,078	14,105	14,189	14,189
2 医業外収益	2,178	2,174	2,168	2,158	2,148	2,045	1,979	1,966	1,953	1,943
(うち長期前受金戻入)	(1,301)	(1,301)	(1,301)	(1,301)	(1,301)	(1,204)	(1,150)	(1,150)	(1,150)	(1,150)
費用合計	15,832	15,823	15,913	15,919	15,981	15,980	16,073	16,077	16,134	16,117
1 給与費	8,060	8,060	8,125	8,141	8,190	8,190	8,256	8,272	8,323	8,323
2 材料費・経費	4,335	4,335	4,369	4,377	4,403	4,403	4,438	4,446	4,473	4,473
3 減価償却費	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423
4 医業外費用他	1,014	1,005	996	977	965	963	956	935	916	899
経常収支	95	101	113	123	134	33	▲16	▲6	8	15



資本的収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
資本的収入合計	407	813	1,053	1,337	971	3,748	5,786	1,416	1,977	1,095
資本的支出合計	1,064	2,129	2,496	2,913	2,568	4,292	6,966	3,070	4,229	2,742
資本収支	▲658	▲1,316	▲1,442	▲1,576	▲1,597	▲543	▲1,180	▲1,653	▲2,252	▲1,647



資金余剰	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
単年度資金余剰	560	▲93	▲207	▲330	▲341	708	78	▲384	▲969	▲359

※単年度資金余剰＝経常収支＋資本収支＋減価償却費－長期前受金戻入

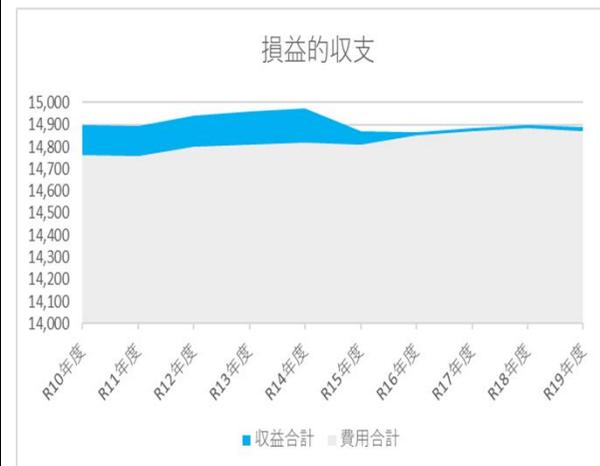
※端数調整のため合計は一致しない

10年後資金残高 ▲1,338

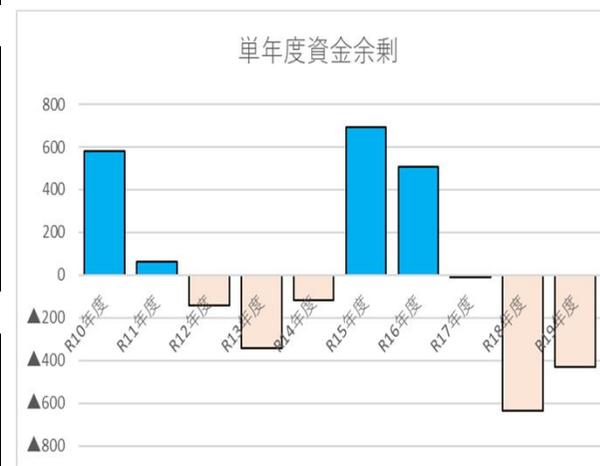
➤ 【参考】前回収支見通し（自然体）

単位：百万円

損益の収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
収益合計	14,898	14,896	14,943	14,959	14,976	14,869	14,864	14,883	14,901	14,892
1 医業収益	12,891	12,891	12,942	12,968	12,994	12,994	13,046	13,071	13,097	13,097
2 医業外収益	2,007	2,005	2,001	1,991	1,982	1,875	1,819	1,812	1,803	1,794
(うち長期前受金戻入)	(1,190)	(1,190)	(1,190)	(1,190)	(1,190)	(1,090)	(1,038)	(1,038)	(1,038)	(1,038)
費用合計	14,765	14,760	14,801	14,809	14,819	14,808	14,853	14,873	14,883	14,870
1 給与費	7,496	7,496	7,526	7,541	7,557	7,557	7,587	7,602	7,618	7,618
2 材料費・経費	4,174	4,174	4,190	4,198	4,206	4,206	4,222	4,230	4,238	4,238
3 減価償却費	2,147	2,147	2,147	2,147	2,147	2,147	2,147	2,147	2,147	2,147
4 医業外費用他	948	943	938	923	910	899	897	894	880	866
経常収支	134	136	143	150	157	60	11	10	18	22



資本的収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
資本的収入合計	407	813	1,104	1,395	988	3,585	4,330	1,165	1,885	1,192
資本的支出合計	919	1,843	2,347	2,845	2,221	4,011	4,944	2,294	3,649	2,752
資本収支	▲512	▲1,030	▲1,242	▲1,450	▲1,233	▲426	▲614	▲1,129	▲1,763	▲1,561



資金余剰	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
単年度資金余剰	578	63	▲143	▲343	▲119	691	506	▲9	▲636	▲430

※単年度資金余剰＝経常収支＋資本収支＋減価償却費－長期前受金戻入

※端数調整のため合計は一致しない

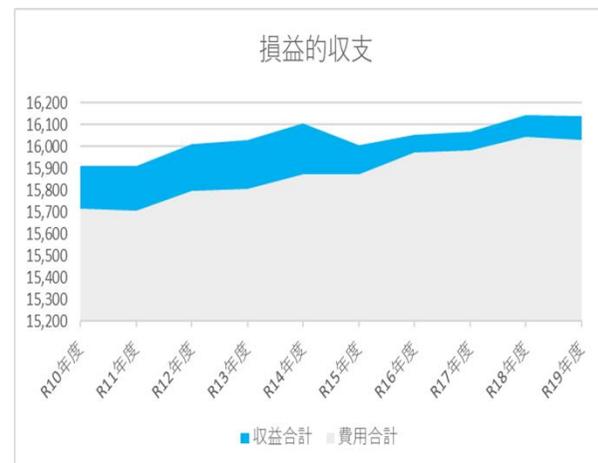
10年後資金残高 **158**

➤ 収支見通し (基金計画シナリオ)

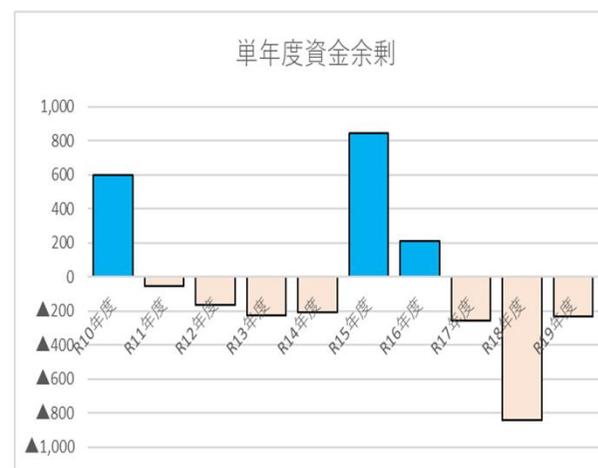
◆ 地域医療介護総合確保基金を計画どおり確保し総額128億円とした場合

単位：百万円

損益の収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
収益合計	15,912	15,908	16,011	16,028	16,104	16,004	16,052	16,070	16,144	16,137
1 医業収益	13,750	13,750	13,858	13,885	13,967	13,967	14,078	14,105	14,189	14,189
2 医業外収益 (うち長期前受金戻入)	2,162	2,159	2,153	2,144	2,137	2,037	1,974	1,964	1,954	1,947
	(1,364)	(1,364)	(1,364)	(1,364)	(1,364)	(1,267)	(1,212)	(1,212)	(1,212)	(1,212)
費用合計	15,715	15,706	15,796	15,804	15,871	15,874	15,972	15,981	16,042	16,030
1 給与費	8,060	8,060	8,125	8,141	8,190	8,190	8,256	8,272	8,323	8,323
2 材料費・経費	4,335	4,335	4,369	4,377	4,403	4,403	4,438	4,446	4,473	4,473
3 減価償却費	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423
4 医業外費用他	896	888	878	862	854	857	855	838	824	811
経常収支	197	202	215	225	234	131	80	89	101	107



資本的収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
資本的収入合計	407	813	1,052	1,206	775	3,553	5,590	1,221	1,781	899
資本的支出合計	1,064	2,129	2,493	2,717	2,275	3,998	6,672	2,776	3,935	2,448
資本収支	▲658	▲1,316	▲1,442	▲1,510	▲1,499	▲445	▲1,082	▲1,555	▲2,154	▲1,550



資金余剰	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
単年度資金余剰	599	▲54	▲167	▲226	▲206	842	209	▲254	▲840	▲232

※単年度資金余剰＝経常収支＋資本収支＋減価償却費－長期前受金戻入

※端数調整のため合計は一致しない

10年後資金残高 **▲330**

➤ 収支見通し（基金計画シナリオ/分析）

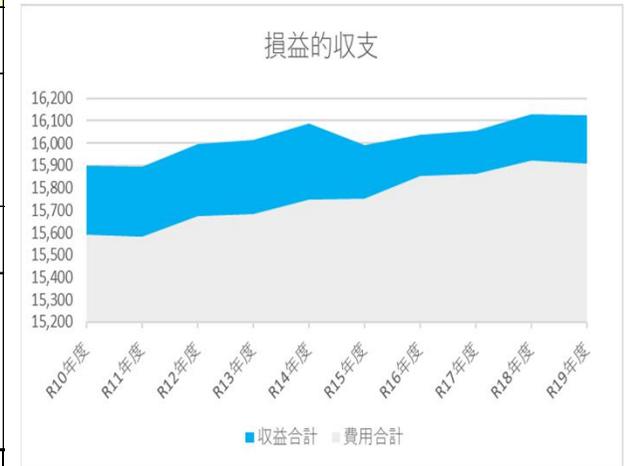
- ◆ 損益的収支は、地域医療介護総合確保基金を計画どおり総額128億円（18億円+110億円）確保することにより、各年度の長期前受金戻入益が増加し、経常収支は黒字を維持する見通し
- ◆ 一方で資本的収支は、病院事業債の償還や医療器機等の更新投資負担が重く、計画どおり128億円確保した場合でも、資金的には厳しい経営状態が生じてしまうおそれ

➤ 収支見通し (整備費削減+基金計画シナリオ)

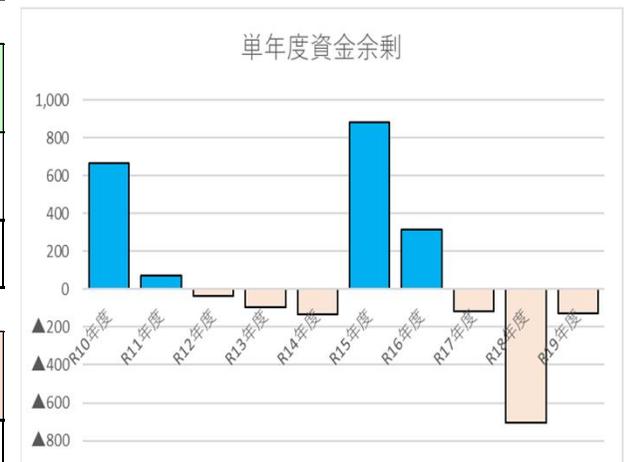
◆ **整備費を10億円削減、かつ基金を計画どおり確保し総額128億円とした場合**
 (建物▲5億円 + 医療器機等▲5億円、整備費総額435億円)

単位：百万円

損益の収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
収益合計	15,898	15,895	15,997	16,015	16,090	15,991	16,040	16,057	16,131	16,124
1 医業収益	13,750	13,750	13,858	13,885	13,967	13,967	14,078	14,105	14,189	14,189
2 医業外収益	2,148	2,145	2,139	2,130	2,123	2,023	1,962	1,952	1,942	1,935
(うち長期前受金戻入)	(1,355)	(1,355)	(1,355)	(1,355)	(1,355)	(1,259)	(1,204)	(1,204)	(1,204)	(1,204)
費用合計	15,592	15,584	15,674	15,683	15,749	15,752	15,851	15,860	15,923	15,911
1 給与費	8,060	8,060	8,125	8,141	8,190	8,190	8,256	8,272	8,323	8,323
2 材料費・経費	4,335	4,335	4,369	4,377	4,403	4,403	4,438	4,446	4,473	4,473
3 減価償却費	2,311	2,311	2,311	2,311	2,311	2,311	2,311	2,311	2,311	2,311
4 医業外費用他	886	878	870	854	845	848	847	831	817	805
経常収支	306	311	323	332	341	239	188	197	208	213



資本的収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
資本的収入合計	407	813	1,046	1,196	762	3,008	5,545	1,207	1,768	917
資本的支出合計	1,002	2,004	2,360	2,576	2,192	3,416	6,527	2,631	3,790	2,366
資本収支	▲595	▲1,191	▲1,314	▲1,380	▲1,430	▲407	▲982	▲1,424	▲2,022	▲1,449



資金余剰	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
単年度資金余剰	666	75	▲36	▲93	▲134	883	314	▲119	▲706	▲129

※単年度資金余剰＝経常収支＋資本収支＋減価償却費－長期前受金戻入

※端数調整のため合計は一致しない

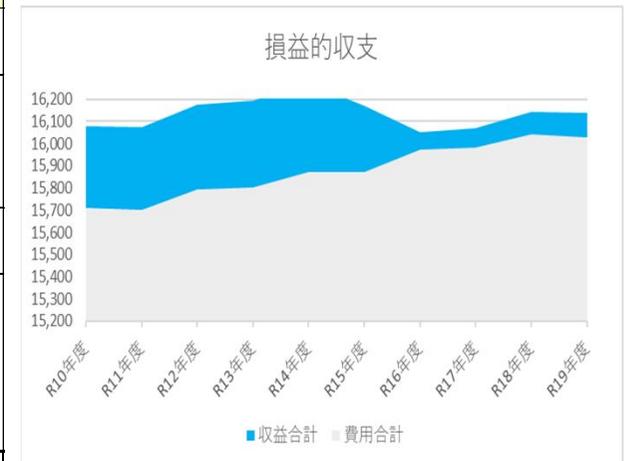
10年後資金残高 **721**

➤ 収支見通し (基金計画増額計財)

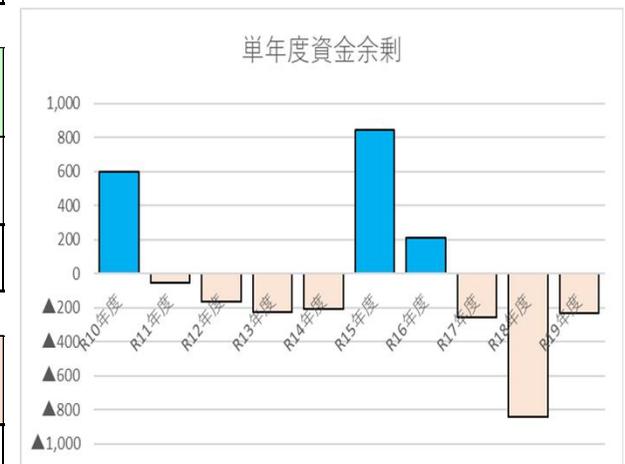
◆ 基金の計画を10億円増額し総額138億円とした場合 (増額分の10億円は医療器機等に全額充当)

単位：百万円

損益的収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
収益合計	16,078	16,075	16,177	16,195	16,271	16,171	16,052	16,070	16,144	16,137
1 医業収益	13,750	13,750	13,858	13,885	13,967	13,967	14,078	14,105	14,189	14,189
2 医業外収益	2,329	2,326	2,319	2,310	2,303	2,204	1,974	1,964	1,954	1,947
(うち長期前受金戻入)	(1,531)	(1,531)	(1,531)	(1,531)	(1,531)	(1,434)	(1,212)	(1,212)	(1,212)	(1,212)
費用合計	15,711	15,703	15,794	15,803	15,871	15,874	15,972	15,981	16,042	16,030
1 給与費	8,060	8,060	8,125	8,141	8,190	8,190	8,256	8,272	8,323	8,323
2 材料費・経費	4,335	4,335	4,369	4,377	4,403	4,403	4,438	4,446	4,473	4,473
3 減価償却費	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423	2,423
4 医業外費用他	892	885	877	862	854	857	855	838	824	811
経常収支	368	372	384	392	400	297	80	89	101	107



資本的収支	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
資本的収入合計	407	813	1,052	1,206	775	3,553	5,590	1,221	1,781	899
資本的支出合計	939	1,879	2,243	2,467	2,150	3,998	6,672	2,776	3,935	2,448
資本収支	▲533	▲1,066	▲1,192	▲1,260	▲1,374	▲445	▲1,082	▲1,555	▲2,154	▲1,550



資金余剰	R10年度 (1年目)	R11年度 (2年目)	R12年度 (3年目)	R13年度 (4年目)	R14年度 (5年目)	R15年度 (6年目)	R16年度 (7年目)	R17年度 (8年目)	R18年度 (9年目)	R19年度 (10年目)
単年度資金余剰	728	199	85	24	▲81	842	209	▲254	▲840	▲232

※単年度資金余剰＝経常収支＋資本収支＋減価償却費－長期前受金戻入

※端数調整のため合計は一致しない

10年後資金残高 **679**

➤ 今後の取組の方向性

- ◆ 整備費の削減に当たっては、基幹病院としての医療機能とのバランスに最大限配慮しつつ、丁寧に検討していく必要がある
 - ◆ 財源確保の取り組みとしては、今後とも、整備協議会が一体となって、国及び関係要路に働きかけていく必要がある
- ⇒ 引き続き、整備費の低減と財源確保の両面から取り組んでまいりたい